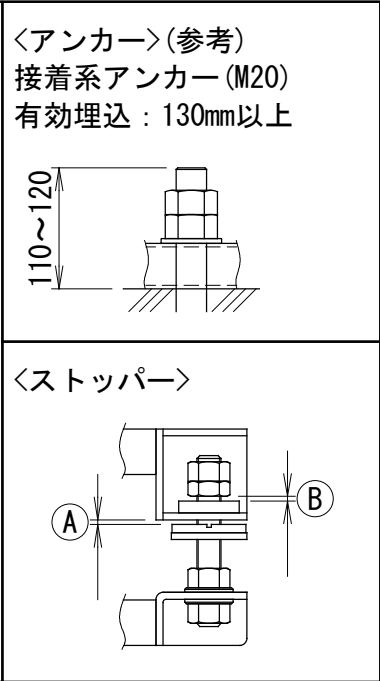
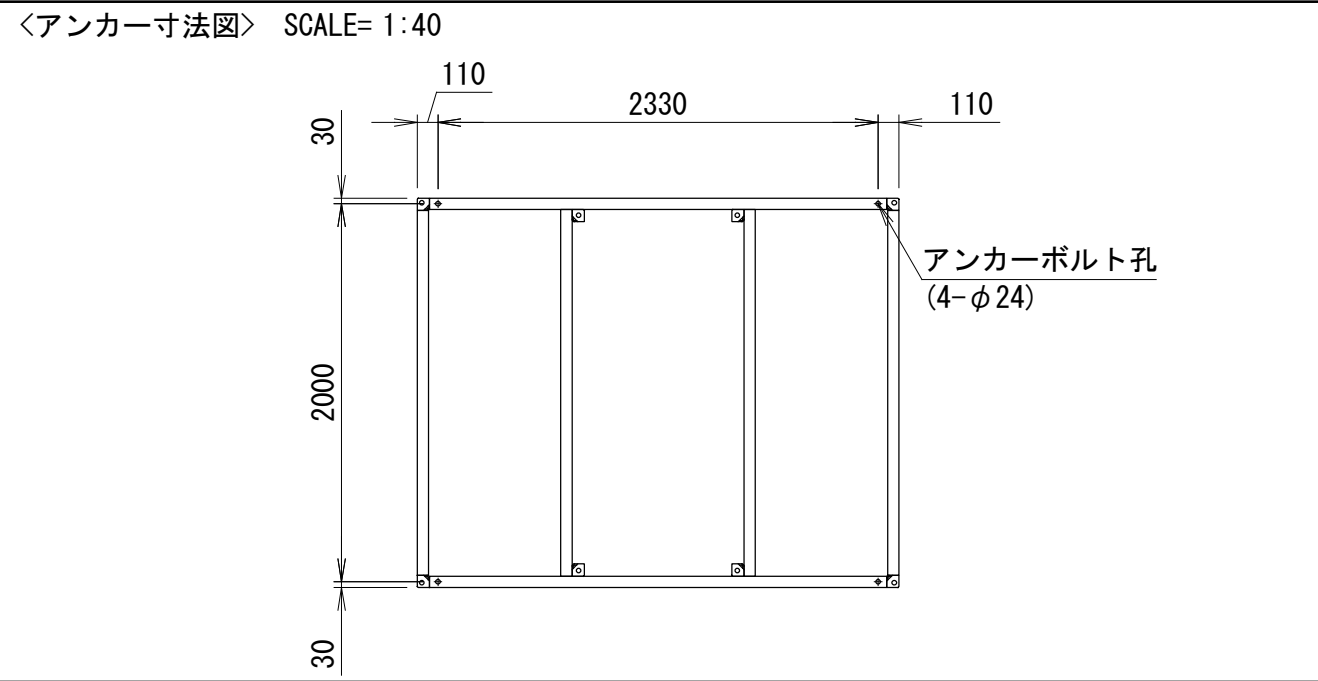
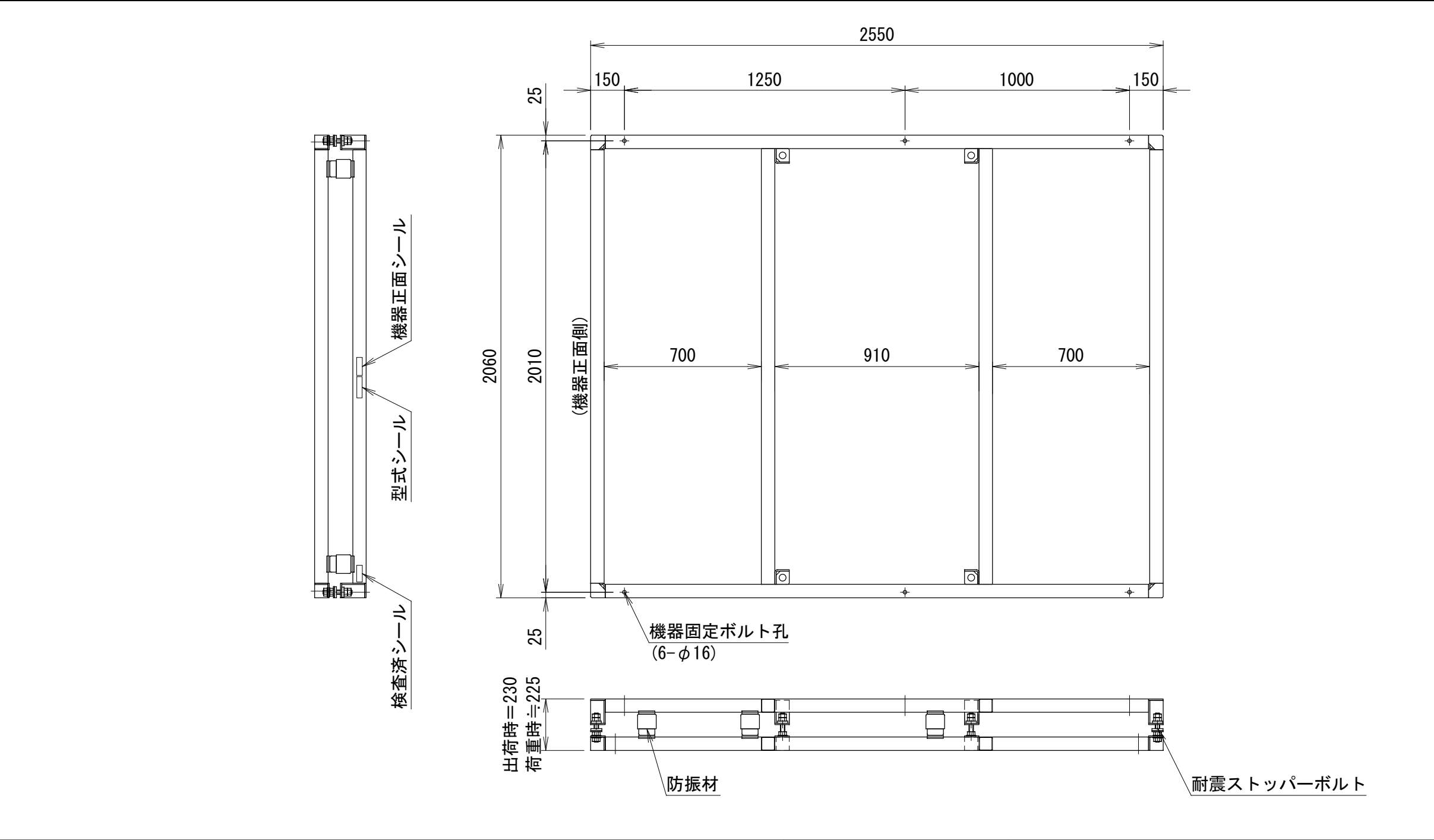




＜注記＞

1. 架台の据え付け
据付面の水平を確保願います。
不連続基礎や鉄骨への設置では支持面積を極力
広くしてください。
2. アンカーボルトは含まれておりません。
先様にてご用意ください。
3. 防振材の初期配置は理論上のものです。
状況に応じてレベル調整をお願い致します。
レベル調整は防振材の移動で行います。
4. ストッパーの調整
機器設置後に左図 ① ② 共に1～2mm程度
隙間を開けてください。
5. 品質改善のため製品の仕様は予告無く変更する
場合があります。

防振架台仕様書				
型式				
機器				
現場名				

系統名				
架台質量			127 kg	
防振材(コイルスプリング)				
NS259-240		15.46[kgf/mm]	2 個	
NS259-375		24.16[kgf/mm]	8 個	
上ベース	□60x60xt2.3	59.1 kg		
下ベース	□60x60xt2.3	55.5 kg		
耐震ストッパーボルト M20			8 本	
耐震基準			2.0 G	
表面処理			溶融亜鉛めっき 2種・HDZ40	
適用地域			標準・塩害地域	
<付属品>				
機器固定ボルト			溶融亜鉛めっき	
M12x100L (平W, 角W, NTx2付)			6 組	
<備考>				
番号	日付	改訂記事		
発行日		承認	設計	作図
' 21. 09. 29		加納	内野	内野
ネミー株式会社				
図番	1-MDL354			